

# 社会科の授業づくり

## ～話し合い活動の在り方～

岐阜県教育委員会

令和6年3月 更新

# 「話し合い活動」の効果と課題

## 「話し合い活動」の効果

- ・ 活発な意見交流
- ・ 発話量の確保  
(言語活動の充実)
- ・ 主体的・対話的な追究



## 「話し合い活動」の課題

- ・ 話し合いと言うより発表会
- ・ 発言者の固定化
- ・ 参加できない子への支援

# 「話し合い活動」の形態や位置付け

## 話し合い活動の形態

- ペア・小集団・全体・スクランブル

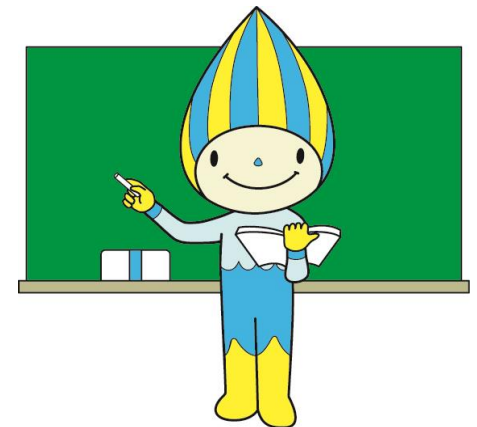
## 展開の中の位置付け

- 導入時・予想・個人追究後・認識が深まる場面・答えを交流する場面など

## 話し合い活動のねらい

- 同じ視点で追究した仲間同士で深めたい
- 異なる見方や考え方にふれさせたい
- 異なる根拠、結論を基に討論させたい

ねらい  
や  
実態  
に  
応  
じ  
る



# 求められている「話し合い活動」

主体的・対話的で  
深い学びの実現

## 話し合い活動

資質・能力を育てる

生きて働く「知識及び技能」の習得

未知の状況にも対応できる  
「思考力・判断力・表現力等」の育成

学びを人生や社会に生かそうとする  
「学びに向かう力・人間性等」の涵養

# 具体的な授業の場面における「話し合い活動」

小学校 第5学年 単元名「これからの日本の食料生産」

## 本時の課題

「日本には、食料生産についてどのような課題があるのだろうか。」



## 本時のまとめ

日本の食料自給率は、他の国に比べると低い。そして食料の海外からの輸入量が年々増えてきている。

これは、私たちの食生活の変化や農業や水産業で働く人の減少も関係しているようだ。これからの、日本の食料生産についてどうしていくとよいのか、これまでに学習したことをつなげて考えていかななくてはならない。

# 具体的な授業の場面における「話し合い活動」

小学校 第5学年 単元名「これからの日本の食料生産」

「日本には、食料生産についてどのような課題があるのだろうか。」

導入

前時までの学習と結び付ける。

予想

個人追究

交流

まとめ

- 日本の食料自給率は低かったな。
- 米作りも課題があったな。
- 水産業（畜産や野菜づくりなど）でも課題があったな。
- 食料生産には共通する課題がありそうだな。



# 具体的な授業の場面における「話し合い活動」

小学校 第5学年 単元名「これからの日本の食料生産」



「日本には、食料生産についてどのような課題があるのだろうか。」

導入

課題解決の方法の見通す力を付けたい。

予想

- 生産者側にとっては売れないことが課題じゃないかな…、じゃあ買う人たちのことも考えた方がいいな。
- 食料自給率の資料は使えるな。水産業の時に輸入量のグラフがあったけど、それも関係しそうだな。
- 米作りと水産業の学習をしてきたから、それぞれ手分けして調べてみよう。

個人追究

交流

まとめ

# 具体的な授業の場面における「話し合い活動」

小学校 第5学年 単元名「これからの日本の食料生産」



「日本には、食料生産についてどのような課題があるのだろうか。」

導入

予想

個人追究

交流

まとめ

個人追究で考えたことを基に課題を解決する。

- 食生活が変化して、最近の日本人が多く食べるものの輸入量が多い。
- 生産量と消費量の関係と、日本産と外国産の価格の違いや輸入量の変化は関係しているのではないか。
- 安全・安心・安定に食料を確保していくために生産者側と消費者側の両面から課題に取り組みたい。



# 具体的な授業の場面における「話し合い活動」

小学校 第5学年 単元名「これからの日本の食料生産」

「日本には、食料生産についてどのような課題があるのだろうか。」

導入

予想

個人追究

交流

まとめ

個々のまとめを交流する

- Aさんは、〇〇のようにまとめたのか。
- Bさんの〇〇についての考えには気付かなかったから、もう一度考えてみよう。
- 仲間と話し合うことで、予想していたことから自分の考えが変化した。



# 「話し合い活動」で大切にしたいこと

主体的・対話的で  
深い学びの実現

話し合い活動

資質・能力を育てるための  
本時のねらい

生きて働く「知識及び技能」の習得

未知の状況にも対応できる  
「思考力・判断力・表現力等」の育成

学びを人生や社会に生かそうとする  
「学びに向かう力・人間性等」の涵養

# 具体的な「話し合い活動」の仕組み方

導入

予想

個人追究

交流

まとめ

本時のねらい

「話し合い」に入れていない子はいないか。

「話し合い」を通して、自ら調べたり、考えたりする姿はあったか。

話し合うための時間や人数、視点や課題意識等は適当であったか。

# 具体的な「話し合い活動」の仕組み方

導入

予想

個人追究

交流

まとめ

本時のねらい

## ①話し合い活動の必要性を明確にする。

- 話し合う（仲間の意見を聞く）必然性のある課題、展開を考える。
- 個人追究での学習状況を見届け、指導する。
- 仲間とのやり取りをする際の支援の在り方を想定する。

# 具体的な「話し合い活動」の仕組み方

導入

予想

個人追究

交流

まとめ

本時のねらい

## ② 「話し合い活動」の中身を考える。

- 資料A、Bを比較したり関連付けたりする。
- 複数の社会的事象の関係性を考える。
- 様々な根拠から、課題を追究する。
- 異なる側面や立場から、多面的・多角的に課題を追究する。
- 異なる見方・考え方を取り入れ追究する。
- 異なる結論、判断に触れ、再検討する。

# 具体的な「話し合い活動」の仕組み方

導入

予想

個人追究

交流

まとめ

本時のねらい

③「話し合い活動」の場面や形態、時間を考える。

- 話し合い活動に適切な場面
- 話し合い活動の形態

小集団、全体、スクランブル、ディベート…

- 話し合い活動を始めるタイミング
- 話し合い活動を終えるタイミング

# 「話し合い活動」の具体的な指導の在り方

- 学習や話し合いに入れていない子はいないか。
- 見方・考え方を働かせているか。
- 課題解決に向けて、話し合いが円滑に進んでいるか。
- 話し合いを通じて認識は深まっているか。
- 話し合っている内容に論理的な矛盾はないか。



# 「話し合い活動」の具体的な指導の在り方

- 「Aさんは、どんなことに困っているのかな？」
- 「Bさんの考えは、どの資料から言えそうかな？」
- 「Cさんは何に注目しているのかな？」
- 「つまり、どんなことが言えそうかな？」
- 「Dさんが言う、〇〇という面から考えるとどうかな？」





# 「話し合い活動」の力（議論する力）を育てるポイント

## 学習集団づくり

- ・ 「分からない。」と、仲間に伝えられる。
- ・ 困っている仲間を支えらえる。

## 聞く力づくり

- ・ 比較・関連・総合しながら聞くことができる。
- ・ 質問したり、ともに吟味したりすることができる。

## 課題解決力づくり

- ・ 「つまり～だよね。」などと、考えをまとめる。
- ・ タブレット、ホワイトボードなどを活用する。

# 社会科の授業づくり～話し合い活動の在り方～

岐阜県教育委員会